

広報

あさくら

【お知らせ版】



2019
平成31年
3月15日号

No.311

玉鷲関、おめでとう！

1月の大相撲初場所で初優勝した玉鷲関が、2月19日、市を訪問しました。

玉鷲関が所属する片男波部屋は、大相撲九州場所での宿舎を朝倉農業高校跡地（三奈木）に構えており、その縁で優勝報告も兼ねて仮設住宅などを訪れました。各地では拍手で出迎えられ、大きな体や手に歓声が上がリ、握手や記念写真、赤ちゃんの抱っこを求められる光景が多く見られました。

「朝倉の皆さんのおかげで優勝できた。良い報告ができて嬉しい」と笑顔で玉鷲関。また、同日、玉鷲関を市親善大使に任命。夢と希望を与えてくれた玉鷲関の今後の活躍に期待が膨らみます。

市民の皆さんからの 「市長へのはがき」に お答えします

広報あさくら平成 30 年 11 月 15 日号で実施した「朝倉市長へのはがき」に、たくさんの提案や意見をいただきありがとうございました。

お寄せいただいた中から、その一部を紹介します。掲載できなかった意見についても、これからのまちづくりの参考とします。

※いただいた提案・意見などへの個別の回答は行いません。

※紙面の都合上、趣旨を変えずに文を一部変えたものや割愛したものがあります。

問 市人事秘書課広報統計係 (☎ 22-1117)

不登校や精神障がいのある 子どもたちなどの支援策

●不登校、ひきこもり、精神障がいの
ある子どもやその家族の寄り添える、
相談できる場をつくってほしいです。

【回答】

発達に障がいのある児童・生徒に
ついては、市内通級指導教室「あま
ぎ(☎22・2790)・あさくら(☎
52・1355)」、甘木中学校通級
指導教室(☎22・2437)で、一
人ひとりに応じた学習の内容と方法
で指導や教育相談を行っています。

また、障がいのある人、その家族
の相談場所として、市福祉事務所
内に障がい者相談支援事業所を開設
していますので、ご相談ください。



▲甘木・朝倉市町村会館にある適
応指導教室 ステップ

災害に強いまちづくり のPR

●被災地や史跡を回るツアーなど、
朝倉市が災害に強い市に変わること
をPRしては？

【回答】

被災地では、いまだ災害復旧工事が
進められており、被災者の生活再建は
これからの課題です。まずは、災害復
旧を最優先で進めることに努めます。

しかし、豪雨災害の伝承と市民の防
災意識の向上を図る必要もあります。
市では、福岡県・東峰村・筑前町とで
行っている広域連携プロジェクト事業
の中で、平成29年度から被災地や史跡
を巡り、被災者の体験談を聞くモニ
ターツアーを実施しています。

今後も被災者に寄り添いながら、災
害復旧・復興支援などに取り組んでい
きます。

広報あさくらの発行回 数と配布方法

●広報紙は内容がとても良く毎回読
んでいます月2回は多いです。ま
た、配布が大変なので民間のポス
ティング会社に委託するか、せめて月
1回にしてほしいです。

【回答】

広報あさくらの配布にご協力いた

きありがとうございます。

広報紙は、区会長や地域の皆さんの
ご協力をいただき、お届けできていま
すが、仮に民間のポスティング会社な
どを利用した場合、多くの費用がかか
ります。

また、広報紙の月1回の発行(1日
号のみ)について検討を行ってしまし
たが、市民の皆さんへ行政情報など
をお知らせする情報伝達速度が低下す
るという課題などがあるため、現在は月
2回の発行としています。

消防団員の確保と 待遇改善

●団員が不足していると感じます。
仕事をしながら昼も夜中も火災に出動
したり点検・訓練を行ったりで休みも
なくなりません。本人だけでなく家族も
大変です。

また、消防団活動について市民にわ
かるようにして、一定の年齢になれば、
入団するなどの方法が必要ではないで
しょうか。負担を減らさないと入団者
が増えず団員の負担が増すばかりです。

【回答】

消防団は、地域における消防防災の
リーダーとして、平常時・非常時を問
わずその地域に密着し、住民の安心と
安全を守るという重要な役割を担って
います。

市役所新庁舎建設

●市庁舎の建設は見直しましたは取り
止めで良いです。

【回答】

現在の市役所本庁舎は耐震性がな
く、震度6から7の地震で倒壊または
崩壊する危険性がある状況です。

市庁舎は、地震災害時に市の防災中
枢拠点として、行政機能を維持させる
必要があることから、早急な耐震性の
確保が求められています。耐震改修
しても老朽化は解消されず、いずれ建
替える必要があります。



また、将来の財政見通しを踏まえれ
ば、合併特例債を活用した庁舎建設が
有利であることから、庁舎を建替える
ようにしています。

現在、庁舎建設については、他の大
型事業同様、復旧・復興業務を優先さ
せるため「凍結」をしています。復旧・
復興の状況を見極めながら、建設時期
を検討していくこととしています。



防犯灯の設置

●大きな道にも街灯がなく、店の看板が
明るいただけです。西鉄甘木駅の
そばの道はさらに狭くて危ないです。

【回答】

市防災交通課では、防犯灯設置の
補助事業を行っています。

この補助事業については、年度初
めに区会長へ案内を行っていますの
で、まずは隣組長または区会長へご
相談ください。

今回は、**63** 件のご提案やご意見をいただきました

広報紙で紹介しきれなかった提案や意見は、市ホ
ムページに掲載していますので、ご覧ください。

「トップページ」⇒「広聴」⇒「平成 30 年度 市長への
はがき」

※平成 29 年度分から確認できます。

